

平成21年度 第8回 富合町合併特例区協議会 会議録

日 時 平成21年11月11日(水)

会 場 富合総合支所 3階大会議室

開会時間 午前10時00分

終了時間 午前11時07分

○ 出席委員(9名)

会 長	田 中 榮 信
副会長	小 山 一 美
委 員	米 原 靖 雄
	野 口 ミナ子
	村 崎 博 則
	改 原 明 博
	松 永 隆
	内 藤 信 博
	菊 池 博 志

○ 欠席委員 (なし)

平成21年度第8回 富合町合併特例区協議会次第

日 時：平成21年11月11日（水）午後1時00分～

場 所：富合総合支所 3階大会議室

1 開 会

2 合併特例区長挨拶

3 議 事

〔協 議〕

協議第 1 号 富合町駅伝大会について

協議第 2 号 県道田迎木原線の路線バスの試行運転について

〔報 告〕

報告第 1 号 健康の里フェスティバル（健康祭・産業祭）について

報告第 2 号 今後の行事予定について

4 その他

○次回合併特例区協議会

・開催日時 平成21年12月 日（ ）午前・午後 時 分

5 閉 会

司会

こんにちは。それでは、時間になりましたので、協議会の開催に先立ちまして、配布資料の確認をしたいと思います。

まず、1枚紙で「平成21年度 第8回 富合町合併特例区協議会次第」、それと綴じてございます、「平成21年度 第8回 富合町合併特例区協議会」の冊子、以上の2点の資料を配布してございます。資料の過不足はございませんでしょうか。

(「はい」の声あり。)

それでは、これから会議の方に入って参ります。会議の進行につきましては、合併特例区規約第10条第4項並びに、同会議運営規則第4条第1項の規定に基づき、会長である田中議長にお願い致します。よろしくお願い致します。

田中 榮信 議長

皆さん、おはようございます。大変お忙しい中に、このようにご出席を下さいまして、大変有難うございます。また、先日の体育祭につきましても、皆さんご出席を下さいまして誠にありがとうございました。それでは、これから私が議事進行を務めさせていただきます。宜しくお願い致します。

それでは、ただ今から「平成21年度 第8回 富合町合併特例区協議会定例会」を開会致します。

ここで、会議録署名委員を指名したいと思います。会議録署名委員の指名につきましては、協議会会議運営規則第7条第2項の規定により、指名をさせていただきます。本日は、内藤委員と菊池委員にお願いしたいと思います。宜しくお願い致します。

次に、構成員の出席数についてですが、本日は構成員の皆様全員出席でございますので、協議会規約第10条第3項の定足数を満たしておりますことをご報告致します。

それでは最初に、合併特例区長の村崎区長にご挨拶をお願いしたいと思います。宜しく申し上げます。

村崎 秀 合併特例区長

こんにちは。富合町の稲作農家の方も米の収穫が終わり、一段落されていると思いますが、これから麦の植え付けや農作業に入っていかれると思いますので、大変お忙しい時期に入られることと思います。

また、1日から3日まで文化祭でございましたが、展示会や発表会など、すばらしい催しとなりました。それから、8日の町民体育大会につきましても例年にないくらいの参加を頂きましたが、委員の皆さんにはお忙しい中、ご協力頂きありがとうございました。

また、23日には産業祭や健康の里フェスティバルが実施されますが、大田黒 浩一さんのト

ークショーやロアツソの池谷GMのお話とかもございますので、ご協力をお願いしたいと思えます。

今日は2つの議題がありますけれども、富合町駅伝大会が12月8日に開催致します。そして今、県道田迎木原線の開通に伴いバスの試行運行を実施しておりますが、なかなか利用状況が伸びないということで、啓発をしなければならないと思っております。4月からの本格的な運行が懸念されておりますので、皆さんからもご協力をお願いしたいと思っております。

特例区としましても来年度の予算要求や事業の推進等についてもいろいろ頑張っておりますので、皆様方のご理解を賜りたいと思っております。

また、合併して約1年が過ぎました。熊本市の大きな予算を配分して頂きましたので大変有り難いことではあります。小さな問題もありますので、今後も協議をしていながら合併して良かったと言われるような町づくりをしていきたいと思っております。

新幹線工事は、来年春の開業に向けて最終段階となって参りました。在来線の富合新駅につきましても、新幹線開業と併せて開業できるよう現在、JR九州で準備を進めております。

また、車両基地の観光資源としての付加価値を高めるため、基地内の見学施設の充実、駐車場等整備の要望と、職種は限定されると思えますが、基地内業務に携わる新規採用職員の地元優先の採用を、JR九州及び関連会社に働きかけて行きたいと思っております。

また、富合町にナフコが出来ましたが、18日に開店ということでございますので、地域の大きな店として今後利用して頂くことをお願いしたいと思っております。

そのような状況でございますので、今後とも皆さんと共に富合町の発展のために努力をしていきたいと思えますので宜しくお願い致します。

田中 榮信 議長

どうもありがとうございました。それでは、これより「次第3 議事」に入ります。

協議第1号「富合町駅伝大会について」につきまして、事務局から説明をお願い致します。

事務局

事務局で担当しております元田でございます。

まず駅伝の説明に入ります前に、先程田中会長や村崎区長からありましたように、文化祭や体育祭におきましては、構成員の皆様準備から当日までご協力頂きましてありがとうございました。何とか無事に終わることができました。ただ体育祭につきましては、入院するほどの怪我ではございませんでしたが、4名程肉離れとか打撲とか貧血とかのご報告を受けております。大事には至らなかったと思っておりますが、この後に囑託員会議がありますので、その席で詳しいことをお尋ねしたいと思っております。もしも入院されるような怪我がありましたら公民館や総合支所の方で対応したいと考えておりますので、その点につきましてはご安心頂けると思えます。

それでは、駅伝大会の説明に入りたいと思えます。協議会資料の1ページ目をご覧ください。

平成21年度第42回富合町駅伝大会の開催要項でございます。

目的につきましては、今まで通りですので省略させていただきます。

主催は、富合町合併特例区、それから共催と致しまして町の体育協会、それから公民館も入っております。公民館を入れておりますのは、先程言いましたように、もしも怪我がありました時に公民館総合補償制度で対応できるということで、入院されるような怪我がありましたら対応するために公民館を共催という形で入っております。

日時でございますが、平成21年12月6日、来月の第1日曜日でございます。雨天決行となっておりますが、雨がひどい場合には役員の方で協議して考えたいと思っております。時間は9時開会、9時半スタートでございます。

参加資格及びチーム編成につきましては、原則として区対抗と致しますが、少ない場合には隣の区との混合チームも可としております。

チーム編成でございますが、監督1名、選手は小学生1名、中学生1名、中学生以上3名、16歳以上1名、40歳以上又は一般女子が1名、女子1名、一般1名の計9名で、監督、選手合わせて計10名となっております。

また、昨年までは10区間でございましたが、今年は9区間と一区間減らしております。内容は後程ご説明したいと思います。

走路および中継点ですが、先月の嘱託員会議の時にも説明致しましたが、昨年から熊本市に合併しました関係で警察の管轄が熊本南署になりました。昨年度は、熊本南署にパトカー1台で信号地点の点滅操作をやっていただきましたが、今年度以降については、警察官の派遣は出来ないということで昨年から言われていますので、今年度からは信号の無い区間を通ることでコース設定を考えました。

コースにつきましては4ページをご覧頂きたいと思いますが、この青の線が昨年までのコースです。赤い線が今年からのコースになります。

まず1区ですが、総合支所前をスタートしまして、小学校の南側を通り、それから真っ直ぐ榎津区の中に入って行きます。第1中継所は榎津区の村崎さん宅への入り口の所にお地藏さんがございますが、そこを第一中継所と致します。区間の距離は1.3キロになります。

それから2区ですけれども、榎津区の中を通りまして成松医院の先の紫垣商店から左に入り、榎津区の裏側を西の方に進んでまいります。第2中継所は榎津区の公園になります。距離は2.1キロで中学生の区間です。

それから川沿いを右に西川橋の方に曲がりまして、西川橋を渡らずに真っ直ぐ西の方に向かって廻江区の中に入って行く道でございます。廻江区を通り過ぎまして、吉田商店から大町区の方に入り、大町区の中を通りまして大町区の公民館の前が第3中継所になります。距離は2.5キロで中学生の区間です。

それからそこを真っ直ぐ通り過ぎまして、今度は川を渡り上杉区公民館の前の道を行き上杉区に入ります。上杉区の川沿いを左に曲がり中を通って一旦緑川の堤防に上がり、三和リースのところから下りまして鳥場区の公園の方に入って行きます。公園の少し手前が第4中継所になりま

す。距離は2.1キロで中学生以上の区間でございます。昨年までの中継所は鳥場区の公民館を過ぎて曲がったすぐの所だったのですが、少し短くなっており、その代わり次の区間が長くなっております。

次は女子の区間で、この区間の中継は少し手前になりましたれども昨年までと同じコースを利用します。距離は1.3キロで女子の区間になります。ここから先は今まで通りで中継所も一緒ですが、ただ、中継所の区間が一つ短くなっております。

それからその次の区間ですけれども、中継をしまして小岩瀬区から菰江区に真っ直ぐ抜けます。たから保育園の南側から菰江区の集落に入らず左に曲がり、元のたから保育園のあったところを通っていく道です。中継所は農免道路に出て右折したすぐの所です。昨年と同じですけれども、距離は1.9キロで一般の方になります。

次はそこから真っ直ぐ莎崎区の方に行きまして、莎崎区の最初の入り道、お店の手前に入る道に入り莎崎区の公民館の裏を通って農免道路に出ます。そこが第7中継所になります。距離は1.5キロで中学生以上の区間です。

次の区間ですが、碓江区から西田尻区を通って古閑区の方に行く道なのですが、それを田尻区の方に右折をして田尻跨線橋の手前で中継をします。ここが第8中継所になります。距離は2.2キロで16歳以上の区間になります。

最終9区は跨線橋を渡り、新区の中を通ってゴールまで来るということになっております。距離は2.2キロで40歳以上又は一般女子の区間です。合計の17.1キロとなっております。

一箇所だけ小学校の前に信号がございますが、帰りに道路の左側を通れば信号を渡ることになりますので、帰りは新区からずっと右側を通ってもらわなければいけないかなという風に思っておりますが、一応このコースで今年度からやっていきたいと考えています。初めてのことで私共もやってみないとわかりませんが、信号のないところということで考えまして、昨年までよりも距離が800メートルほど短くなっております。ある区間につきましては少し距離が伸びたところが幾つかありますけれども、今後はこの区間でやらざるを得ないかなというところでご承認の程よろしくお願ひしたいと思ひます。

なお、役員ですけれども、32ページに書いてありますように51名予定しております。また、交通指導員さんが今年から減りましたので、体育協会の役員さんとか地域の中から協力を仰いで、道路整理に協力して頂くようお願いしたいと考えております。51名の他に、20名から25名位協力して頂ける方が必要になるのではなかろうかと思っております。なお、通過予定時間としては、3ページに書いてあるところがございます。以上です。

田中 榮信 議長

ただいま事務局から説明がありました協議第1号につきまして、ご質問やご意見はありませんか。

菊池 博志 委員

この新しいコースが設定されて大変ではないかと思っております。体育協会の会長にも申し上げたのですが、田尻跨線橋と古閑跨線橋の周回コースは2.5、6キロ位だったと思うのですよ。今年、中学校の中体連の駅伝大会でフードパルの方に応援しに行ってきたのですが、周回コースは応援する方も応援し易いし、人員もかなり少なくて良い状況でした。跨線橋は車がなかなか通らないという部分もありまして、駅伝大会には良いのではないかと考えたのですが、来年以降そのような考えというのはございますか。

事務局

今年初めてのことで、狭い道もかなり通りますので、応援の方々の状況なども見て不都合があれば来年は当然考えなければいけない事だと思っております。町によっては周回コースで駅伝をされているところもあるようです。下益城郡の駅伝大会も警察の協力が無くなり周回コースでされていますので、出来るだけ私たちも安全面を考えますとそのようなことを考えないといけないと思います。

ただ、昨年から大町区も参加されていますし、今年から莎崎区も参加したいということでございます。南田尻区や木原区の方々には、今まで通っていたのが通られなくなりましたので申し訳ないとは思いますが、出来るだけ町内を周れるコースが一番だと思います。どうしても今年のコースに不都合がありましたら、来年また考えたいと思います。

菊池 博志 委員

はい、分かりました。

米原 靖雄 委員

すいません。メンバーの件ですが、一般は一区間となっておりますがどのようになりますか。中学生以上は高校生とか大学生もですか。

事務局

一般は一般です。中学生以上と書いてあるところが中学校、高校、大学でも可能ということで、一般は一般ということで判断させて頂きたいと思います。

米原 靖雄 委員

分かりました。それから、最終区間が40歳以上となっておりますが、50歳以上にしてはどうかという意見は出ませんでしたか。

事務局

年齢のことなのですが、今までは歩道橋で3号線を渡って頂いていました。最後に階段を40歳以上の人に登ってもらうのは非常に危険を伴うものですし、きついと思います。ただ、

今度は若干距離が伸びましたけれども、中継してすぐに上りになり、後は下って平坦地になりますので40歳以上が良いかなと。これを50歳以上にするとチームがまた減るだろうと思います。当然昔から走られている方にはトレーニングになるかと思いますが、年齢を上げるとまた参加が少なくなる恐れがありますので、できればそのままということで最後の区間を設けておりますのでご理解頂きたいと思います。

米原 靖雄 委員

これは私たちの仲間での意見ですけれども、40歳までは現役なので、最終区間で決まるということがありますら責任も重大ですので、そのようなことも思いましたので。今後、そのような意見がありましたら検討して頂きたいと思います。以上です。

田中 榮信 議長

他にございませんか。他に意義がなければ原案のとおり承認ということでよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり。)

田中 榮信 議長

それでは、協議第1号につきましては原案の通り承認致しました。

事務局

すみません。議題にはありませんけれども、来月、正式にお話をしたいと思っております成人式の日程だけご了解頂きたいと思いますが。平成22年1月10日の日曜日に開催したいと思っております。と言いますのが、熊本市全体の成人式が1月11日の月曜日になっておりまして、今年の成人式と同様に富合町が1日前に開催し、もし熊本市全体の成人式にも参加したいという方がいらっしやいましたら、一緒に参加されるよう富合町は一日早く実施したいと考えておりますので、日程だけご了解いただければと思いますがよろしいですか。

(「はい」の声あり。)

事務局

ありがとうございます。

田中 榮信 議長

それでは、成人式の日程につきましては、1月10日ということでご承認頂きたいと思います。続きまして、協議第2号「県道田迎木原線の路線バスの試行運行について」につきまして、事務局から説明をお願いします。

事務局

それでは、県道田迎木原線の試行運転でございますけれども、運行が始まりまして1ヶ月になりますが、熊本バスの方から利用状況の報告があがっておりますのでこちらに添付しております。5ページの方をお開き下さい。10月1日から10月31日までの輸送人員ということで報告があがっております。

平日ダイヤでございますけれども、富合ルートが一日6往復、運行日数としては21日間あったということで、1車当たり平均輸送人員が交通センターからこころの医療センターまでが2.4人、こころの医療センターから交通センターまでが3.4人ということになっております。

下の方が土・日祝ダイヤでございますけれども、同じように交通センターからこころの医療センターまでが2.9人、こころの医療センターから交通センターまでが5.0人ということになっております。

それから、次の6、7ページの方に具体的な日を例にしてあげております。例えば、運行開始の日の10月1日でございますけれども、上から見て頂きますと最初の熊本市と書いてありますのは富合町のバス停から乗った人でございますが、平原から2人、木原不動尊前から2人、サンサンうきっ子から1人ということになっておりまして、後の方々は他の地域から乗ってこられたということでございます。また、交通センターからの帰りを見ても殆どが熊本済生会病院で降りておられまして、平原まで帰られた方が2人いらっしゃいます。これは開通したということで、験しに乗ってみようという方もおられたと聞いております。

次に、7ページ目の10月15日の平日ダイヤを見て頂きますと、こちらは富合町から乗られた方がいないということでございます。それと帰りでございますけれども、サンサンうきっ子で1人、木原不動尊前で1人、こころの医療センターで1人、計3人しかご利用して頂いていないということでございます。

そのようなことで報告があがって参りましたけれども、最低、一日5名以上の利用者がいないと継続は難しいということでございます。ですので、この場をお借りして委員の皆さん方に利用促進策といえますか、そのようなアイデアがございましたら是非教えて頂きたいということで協議事項として提案させて頂いております。宜しくお願い致します。

田中 榮信 議長

ただ今事務局から説明がありましたように、運行につきましては一日最低5名以上というようにございまして、もし関係者等おられましたときには、大いにPRをして頂きたいと思っております。

これにつきまして、何かご意見ございませんか。

野口 ミナ子 委員

私も一回は乗ってみなければと思いつつながらまだ乗っていないのですが、乗られた70歳

以上の方の意見では、さくらカードの入れ替えというのがなんとなく嫌だなという感覚をお持ちであると聞いたんですけれども、その点についてはどうにもならないのでしょうか。

事務局

城南町域の方は熊本市と合併しますので、熊本市とみなすということで熊本バスさんに了解して頂けたと聞いております。但し、嘉島町に一箇所停まりますので、嘉島町を通過する分については他の所と同様に、1回さくらカードを精算して欲しいということで話がつかなかったと聞いております。私達の方も、お年寄りや障害者の方に毎回そのようなことをしてもらうのはどうかという疑問は持っておりますので、再度熊本バスさんの方には申し込みをしていきたいと考えているというところでございます。

野口 ミナ子 委員

分かりました。

田中 榮信 議長

そのようなことで、もし何かございましたら PR を是非お願いしたいと思います。他にご質問はございませんか。

米原 靖雄 委員

すみません。私も対象者ですので、今日さくらカードを作成してきました。大体70歳以上の方へは通知が行っていると思いますけれども、利用はどれだけあったのですか。特に、田迎木原線は今までダイヤがありませんでしたので。それと、カードの更新は22年の3月とかおっしゃいましたけれども、あれは毎年ではなかったのでしょうか。

事務局

さくらカードの更新につきましては、確認を取ってみます。

事務局

さくらカードの話が出ておりますけれども、今後の利用促進につきましては、熊本バスの方からダイヤの見直しも多少では出来るのではないかと聞いております。今のところ、済生会病院に行って帰ってくる便が遅いということを知っておりますし、朝の2番目のバスが時間通り行かないということで、もう少し早めにして頂きたいという要望も聞いております。もし、そのようなことが皆さんのお耳に入りましたら、是非教えていただきたいと思いますので宜しくお願い致します。

事務局

すみません。先程のさくらカード更新の件ですが、来年の3月に更新があり、その後2年おきで更新だそうです。

米原 靖雄 委員
分かりました。

野口 ミナ子 委員

バスのダイヤのことなのですが、国道3号沿線は次から次に来るから良いのですが、私の家の前にも停まるこのバスについては、5分位前に行ってもすでに行っている時があるので本当に困りますね。時間調整をしているとは思いますが、誰もいなければ行ってしまわないかと思ひまして。遅れてくる分は待ちますけれども、一回そのようなことがあると当てにならないということがあります。何かの時でも結構ですので、よろしくをお願いします。

事務局

普通は待つというのが原則なのですが、早く来るといこともまれにあるということで、熊本バスには要望しておきたいと思ひます。

村崎 秀 合併特例区長

せっかく要望したバスですので、来年3月で無くならないよう皆さんにもご協力をお願いしたいと思ひます。

野口 ミナ子 委員

皆さんでこのバスを大事にしてこうという話になれば、良いと思ひます。

村崎 秀 合併特例区長

要望もいろいろあると思ひますが、できるだけ利用して頂きたい。せっかく要望したバスなので、もう少し啓発をし、出来るだけ乗ってもらいたいと思ひます。

田中 榮信 議長

それでは、他にございませんか。

米原 靖雄 委員

すみません。バスのコースなのですが、ダイヤの見直しだけでなく、例えば鶴屋や交通センター等に停まるコースの見直しについても検討してもらえればと思ひます。大きな公共施設や店とかにも必要だと思ひますので、アンケート等で意見を聞いてもらえたらどうかと思ひましたので。

事務局

独自にアンケートするというのは難しいかと思しますので、委員さんに皆さんの意見を聞いて頂き要望等こちらの方に伝えて頂ければ、熊本バスさんの方とコースの見直しやダイヤの見直しも両方検討していきたいと考えております。

田中 榮信 議長

他にございませんならば次に進みたいと思いますが、よろしいですか。

(「はい」の声あり。)

田中 榮信 議長

それでは、次に進みたいと思います。

これより「報告事項」に入ります。 報告第1号「健康の里フェスティバル（産業祭・健康祭）について」につきまして、事務局から説明をお願い致します。

事務局

それでは、健康の里フェスティバルについてご説明致します。A3の見開きを開いて下さい。ここにありますように、健康の里フェスティバルが11月23日に開かれます。健康祭の方は9時半から行います。

また、裏側に健康祭のイベントとして、大田黒浩一とケロッケのトークイベントが2時から行われます。それから催し物ですけれども、骨密度測定コーナーや国保・介護保険相談コーナー、歯科相談フッ素塗布など各種の催し物を開催するように予定しております。おにぎりも例年のように11時55分から雁回館の前で配布致します。

それから、先程区長の方から説明がありましたが、ロアツソの池谷GMが講演をされることになっております。また、今年もミニ蒸気機関車をアスパルの玄関前で実施するように予定しております。こちらからは以上でございます。

事務局

それでは、産業振興課から産業祭についてですが、今のチラシに載っております産業祭と書いてあるところです。産業祭の方は、農産物品評会ということで午前8時から品評会に出される農産物を受け付ける予定です。例年のように雁回館前のロータリーのところに農産物を並べて品評会を行いまして、それが終わりましたら、その農産物を即売するという事を考えております。品評会は9時15分からですけども、大体9時半ごろからそれぞれの催しがありますので、一番人が多い状態になるかと思います。

それから、米計量コンテストというのを雁回館の前でやっております。米を用意してあります

容器で掴んで頂いて、1キロはこれくらいというのをそれぞれ自分で計りに乗せて頂き、ぴったり合った方には500グラムの米を2袋、参加された方には1袋を渡せるようにやっております。それで、同じ人が何度も参加しないように、以前から受付で名前を書いて頂くようにしております。

また、産業祭の方は、例年のごとく庁舎の前に特産物販売テントというのを両側に張りまして、真ん中が通路という形になります。その販売コーナーでは、餅やはちみつ、野菜、山菜おこわ、からし蓮根等の販売をして頂くということを考えております。

それから、一番下書いてありますように、今年もミニ蒸気機関車を行うと聞いております。昨年は、アスパル前で往復して行っていて、今年のチラシの中でもそのように書いてあります。ただ、駐車場の方で出来ないかと考えておりますが、そのようになればその分駐車場が狭くなりますので、現在検討しております。出来ない場合は昨年と同じようにアスパルの前だと考えております。

それから、婦人会の方が主催されるふれあいバザーが雁回館のトレーニングルームで行われます。昨日も問い合わせがあったのですが、いい品物があるということで、欲しい方は早めに並んで頂くということでお願いをしたいと思います。問い合わせでは、かなり並ばれていたので手に入りませんでしたと言われました。

それから、トークの会の方では昼前にバナナの叩き売りを雁回館の前で予定されておりますので、是非買って頂きたいと思います。

それから、先程言いましたおにぎりの配布につきましては、11時55分に雁回館の前としておりますが、この時間になるとかなりの方が前に来られて早く配るように言われますので、時間まで待って下さいということでお願いしております。出来るだけ時間に合わせて配りたいと思います。以上です。

田中 榮信 議長

ありがとうございました。健康祭、また産業祭につきまして何かご質問はございませんか。

内藤 信博 委員

健康祭の件ですけれども、その時には献血車は来ないのですか。

事務局

献血車は来ません。

内藤 信博 委員

毎年来ていないのですか。

事務局

毎年来ていません。

内藤 信博 委員

町には月1回か年に何回か以前は来ていたのではないですか。

事務局

はい。今も2ヵ月に1回来ていると思います。

内藤 信博 委員

それは広報か何かで周知されていますか。

松永 隆 委員

以前は、何月何日に献血車が来ますと富合広報で周知されていました。今は献血する人が少ないのですよ。

内藤 信博 委員

なぜ聞いたかと言いますと、献血した後に通知されるハガキで自分の体調等が大まかにでも分かるものですから。健康祭ということで、このようなところにも来て頂けるのならばと思いましたので。

松永 隆 委員

良いことだと思います。来られる人が多いので、もしそのようなことが出来るのであれば良いアイデアだと思います。

内藤 信博 委員

仕事を持たれている方は、是非行きたいと考えられていると思います。このような機会には特に行けるのではないかなと思いますので、宜しくお願いします。

事務局

分かりました。その件につきましては、検討しまして、出来るようであれば来年から実施していきたいと思います。

田中 榮信 議長

その件につきましては、日赤等に連絡を取って、もし出来るということであれば今年からやって頂きたいと思います。

内藤 信博 委員

スペースが確保できれば今年からでもですね。

田中 榮信 議長

可能であればお願いしたいと思います。

他にございませんか。他にご質問が無いようでございますから、次に進みたいと思います。

それでは、報告第2号「今後の行事予定について」につきまして、事務局から説明をお願いしたいと思います。

事務局

はい。資料の11ページをお開きください。今日のこの後でございますが、3時から嘱託員会議ということで皆様宜しくお願い致します。また、明日は資源ごみの拠点回収日となっております。23日でございますけれども、今お話がありました産業祭と健康祭ということで、皆様のご出席の方を宜しくお願い致します。また、25日は定例の農業委員会となっております。

それから、12月に入りますと、4日から定例の市議会が始まります。一番下の方に書いてありますけど、4日が開会で一般質問が8日から11日の間ということでございます。また、21日に閉会予定ということで伺っております。12月6日は先程説明がありました駅伝大会、それから9日が嘱託員会議ということで予定されています。10日は資源ごみの拠点回収日ということとなっております。以上でございます。

田中 榮信 議長

報告第2号につきまして、何かご意見はございませんか。

野口 ミナ子 委員

すみません。農業委員会は傍聴できるのですか。

村崎 秀 合併特例区長

傍聴はできます。

田中 榮信 議長

前もって農業委員会事務局に行かれるなら出来ると思いますが。

野口 ミナ子 委員

分かりました。

田中 榮信 議長

他にありませんか。

(「ありません」の声あり。)

田中 榮信 議長

他になければ次へ進みます。次に「次第4 その他」に入ります。

まず、次回協議会の開催日につきまして確認をしたいと思いますので、事務局から説明をお願いします。

事務局

はい。協議会は原則第2水曜日に開催することで確認されておりますけれども、先程日程の方で説明致しましたが、来月は4日から熊本市議会定例会が開催される予定になっておりますので、よろしければ次回協議会は市議会の休会中でありまして17日、木曜日または18日、金曜日の開催をお願いしたいと考えているところでございます。宜しくお願い致します。

田中 榮信 議長

囑託員会議は先程出ておりましたように、9日の午後1時半からということでございますけれども、事務局から提案がありましたように4日から熊本市議会が開かれますので、第3週の17日か18日をお願いしたいということでございますけどいかがでしょうか。

(「17日が良いのでは」との声あり。)

事務局

申し訳ありません。常任委員会が16日に開催されますので、もしかすると17日まで入ってくる可能性があるかもしれませんが。

田中 榮信 議長

それでは、12月18日、金曜日の方が良いということですか。

事務局

はい。よろしければ18日でお願いしたいと思います。

田中 榮信 議長

時間は。

事務局

10時からでお願いしたいと思います。

田中 榮信 議長

それでは、次回の協議会は12月18日、金曜日の10時からということでよろしいですか。

(「はい」の声あり。)

田中 榮信 議長

それでは、次回の協議会は12月18日、金曜日の10時からということで宜しくお願いします。

事務局

すみません。先程のさくらカードの更新の件ですけど、もしかすると2年毎の更新が5年毎になるかもしれないというような話だったので付け加えておきます。

田中 榮信 議長

それでは最後になりますが、その他として皆さんから何かございませんか。

松永 隆 委員

よろしいですか。その他でございませけれども、10月26日に都市計画の問題で区長さんたちに説明がありました。担当課長の方ともう1人の方に、この前12月の定例議会に条例を提案されるということだったので、どのようなところまで出されるのかと疑問に思っていましたのでお尋ねしました。

まずは、今回の集落内開発制度については、旧熊本市の方々に対しての制定という形で議会に出すと。富合町に関しては、まだ住民の方々の意見とまではいかないのですが、道路とか川とかその形状等をまず調べて、ある程度模索と言いますか、そのような形で出さないといけないだろうと。ただ、富合町は小学校周辺とか榎津区とかいろんなところでアパートや住宅がかなり建っており、2年後、政令指定都市になる頃には形状も大分変わっているだろうから、もう一回その時は見直さないといけないでしょうね、というような報告をお聞き致しました。

要は、集落内開発制度について、土地の税金についてはそのまま、上がりもしないということも課長さんからもお聞きしました。全国的にも緩和していますねと言う言葉が強かったです。ですから、その辺は皆さん方と今後勉強して、一般住民の人たちが税金はどうなるのだろうか、集落内開発では家は建てられるのだろうかという不安に対して、皆さんが知っていて受け答えができるようにすれば、私たち委員としても十分だとは思いますが、この内容に関しては、もう一回勉強会をやりたいと思いますので宜しくお願い致します。以上です。

田中 榮信 議長

ありがとうございました。他に何かありませんか。

野口 ミナ子 委員

すみません。2点お願いします。広報誌ですけど、11月号のページを4ページから6ページにしたということで、その経費の負担を皆様にお願ひしまして了解を頂いているのですが、2万円でしたので、1人当り2,222円になりますのでよろしくお願ひしたいと思います。ありがとうございました。

それともう1つは、ふれあい市民協働広場なのですけれども、毎回言っております熊本市のふれあい美化ボランティアです。これは、熊本市は皆、協働で街づくりをしていくというような趣旨のボランティア活動だと思っております。それで、ゴミの回収のことがなかなか解決しないということで申請ができなかったのですけれども、その点が解決しましたので申請ができます。それで、これがどのようなものであるか、私たちが経験してみるべきではないかなということで、一回皆さんといっしょに雁回公園の道を清掃しましたが、今後ボランティアとして皆さんでグループを作り、協議会として熊本市に申請しないとイケないのですよ。その事についてどのようにして行ったら良いのか、皆さんに話し合っ頂きたいと思っておりますので宜しくお願ひを致します。

田中 榮信 議長

今、野口委員さんからお話ありましたように、ボランティアのごみの収集もそうですけど、申請をすればいろいろな用具の提供などが受けられるというようなこともあるようでございますので、その辺のところを皆さん方と話し合っ、ボランティア制度を申し込むかどうかというような事だろうと思ひます。そのような事ですかね。

野口 ミナ子 委員

そうです。もしそれが可能ならば、どういう風にして皆さんとしていくかという事まで話し合っ頂きたいと思ひのですが。まずは、するかしないかという事で。

松永 隆 委員

部会長会議では、やりましょうという話にはなりました。

野口 ミナ子 委員

2カ月に1回ですね。それは、私たちがすることで地域の皆さんの活動に繋がっていく、みんなで作る町づくりに繋がっていくと私は思ひます。

田中 榮信 議長

そのような事で、2ヵ月に1回のボランティア活動になると思いますけど、市の方に申請すれば許可は下りるだろうと思いますし、後は皆さん方と計画を立てながら2ヵ月に1回のボランティア活動ということでございますので、是非皆様方のご理解を頂きたいとそういう風に思います。どうでしょうか。

(「良いのではないのでしょうか」との声あり。)

田中 榮信 議長

良いという事であれば、市の方に申請をしたいと思っています。

野口 ミナ子

誰が担当しますか。

田中 榮信 議長

担当につきましては、後で話をして頂きたいと思いますので宜しくお願ひしたいと思ひます。

それでは、他に特に何もなければ今日の会議を終了したいと思ひます。長時間に渡りましてご審議頂き大変ありがとうございました。

これをもちまして、平成 21 年度第 8 回富合町合併特例区協議会定例会を閉会致します。皆さん大変ご苦労さまでした。

以上のとおり会議の次第を記録し、これを証するため署名する。

平成 21 年 11 月 24 日

署名委員 菊池 博志

署名委員 田中 榮信